



平成25年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年1月29日

上場会社名 株式会社幸楽苑 上場取引所 東
 コード番号 7554 URL <http://www.kourakuen.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 新井田 傳
 問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役管理本部長 (氏名) 武田 典久 (TEL) 024-943-3351
 四半期報告書提出予定日 平成25年2月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第3四半期の連結業績 (平成24年4月1日～平成24年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第3四半期	27,240	3.8	468	△69.0	525	△66.2	100	△84.9
24年3月期第3四半期	26,229	0.2	1,515	△7.9	1,553	△8.6	664	2.5

(注) 包括利益 25年3月期第3四半期 91百万円(△86.3%) 24年3月期第3四半期 667百万円(3.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第3四半期	6.21	—
24年3月期第3四半期	40.86	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第3四半期	22,797	9,337	40.8
24年3月期	22,017	9,872	44.7

(参考) 自己資本 25年3月期第3四半期 9,315百万円 24年3月期 9,843百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	10.00	—	10.00	20.00
25年3月期	—	10.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	10.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想 (平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	36,993	5.1	1,219	△39.6	1,242	△40.1	372	△52.0	23.16

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	25年3月期3Q	16,268,441株	24年3月期	16,268,441株
② 期末自己株式数	25年3月期3Q	264,868株	24年3月期	14,530株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	25年3月期3Q	16,122,890株	24年3月期3Q	16,254,010株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表等	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	8
(3) 継続企業の前提に関する注記	9
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
4. 補足情報	10
(1) 販売の状況	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、東日本大震災からの復興需要や経済政策の効果から緩やかな回復基調で推移しました。また、金融緩和政策拡大の期待から円安・株価上昇の兆しも見られ、国内経済回復への期待感も膨らんでおりますが、欧州債務危機や世界経済の減速懸念等から先行きに対する不透明感が根強く残っております。雇用・所得環境には改善の動きも見られますが、依然として厳しい状況にあることから消費マインド・個人消費の大幅な改善には至らず、デフレ基調が継続しております。

外食産業におきましても、景気低迷やエネルギーコストの上昇、増税・年金問題等による節約志向から外食を控える傾向が強まる中、顧客獲得に向けた外食市場での競争に加え、中食市場との競争も激化しており、厳しい経営環境が続いております。

このような状況の中で、当社グループは、すべてのお客様に感動・感激の場を提供できる店舗づくりを目指し、継続的な店舗QSC（クオリティ・サービス・クリンリネス）レベル向上対策と商品戦略強化に取り組みながら、1,000店舗体制実現と業界シェア拡大に向けた出店戦略に基づき、既存商勢圏内へのドミナント出店を積極的に推し進めてまいりました。また、自社工場における主要食材の大量生産システムによるメリットを最大限に発揮することで品質の差別化と低価格戦略を継続するとともに、「食の安全・安心」を提供するための品質管理体制強化に努めてまいりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の業績につきましては、新規出店の効果により売上高は27,240百万円（前年同期比3.8%増）の増収となりましたが、既存店の売上不振や人件費の増加、エネルギー単価の高騰等の影響から営業利益は468百万円（前年同期比69.0%減）、経常利益は525百万円（同66.2%減）、四半期純利益は100百万円（同84.9%減）の減益となりました。

また、当第3四半期連結会計期間末のグループ店舗数は509店舗（前年同期比41店舗増）となっており、10月29日の当社グループ北海道初出店となる厚別東店（札幌市）のオープンをもって、グループ国内500店舗出店を達成しております。

セグメント別の業績は次のとおりであり、金額については、セグメント間の内部売上高または振替高を含んで表示しております。

① ラーメン事業

ラーメン事業においては、「マイスター制度（社内調理資格制度）」と「テーブル担当制（テーブル・サービス・レストラン型オペレーション）」を柱としたQSCレベル向上対策に継続的に取り組んでおります。各種マイスター育成については、全店舗・全時間帯においてマイスター取得者を配置できる体制を整えることを目的に取得率目標（ギョーザ70%、チャーハン50%、麺35%）を設定しました。すでに全店舗が目標値をクリアできるマイスター取得者を育成しており、安定した品質の商品提供につなげております。また、テーブル担当制については、あらためてホール担当者ごとの作業範囲と優先順位等を明確化し、ルール通りのオペレーションが実行されているか確認するための店舗ごとの認定制度を設けることで、すべてのお客様に満足いただけるサービス体制の確立に努めております。

商品面におきましては、期間限定商品として「肉中華そば」、「豚バラ中華そば」、「担担つけめん」、「こってりとんこつらーめん」、「五目野菜らーめん」、「コチジャン味噌らーめん」等を順次導入し、お客様からの高い注文率と客単価の向上につなげているほか、夏季対策として、「冷し中華」や「冷し担担麺」、「野菜辛し盛り中華」等の冷たいメニューを充実させてまいりました。また、海外初出店を記念して「トムヤムクンらーめん」等の販売によるタイ出店記念フェアを実施しました。さらに、当社の定番商品である「チャーハン」をブラッシュアップし、かつての人気メニューであった「半チャンらーめん」を復活させ、期間限定で販売しております。

これらの諸施策により既存店売上・客数の増加に努めてまいりましたが、厳しい経営環境の影響により当第3四半期連結累計期間における直営既存店は、売上高前年同期比6.6%の減少、客数前年同期比7.0%の減少となりました。

店舗展開につきましては、年間43店舗（国内）の新規出店計画に対して、当第3四半期連結累計期間において関東地方を中心に新規に直営店「幸楽苑」44店舗、出店形態別ではロードサイド38店舗、ショッピングセンター内フードコートタイプ5店舗、ビルインタイプ1店舗を出店し、スクラップ・アンド・ビルドを直営店5店舗で実施いたしました。また、7月には海外1号店となるエカマイ店（タイ）をオープンさせております。当第3四半期連結会計期間末の店舗数は、直営店483店舗（前年同期比42店舗増）となり、業態別には「幸楽苑」483店舗となりました。

この結果、売上高は26,307百万円（前年同期比4.1%増）となりましたが、営業利益は1,925百万円（同33.3%減）となりました。

② その他の事業

その他の事業は、フランチャイズ事業（ラーメン業態のフランチャイズ加盟店23店舗）、その他外食事業（和食業態及びハンバーグ業態の店舗展開）、損害保険及び生命保険の代理店業務、広告代理店業務を行っております。

フランチャイズ事業につきましては、当第3四半期累計期間において、フランチャイズ加盟店のスクラップ・アンド・ビルドを1店舗で実施するとともに、福島第一原子力発電所の事故に伴い警戒区域に指定された1店舗について、営業再開の目途が立たないことからスクラップといたしました。

その他外食事業の店舗展開につきましては、当第3四半期連結会計期間末において直営店3店舗となり（前年同期比増減なし）、業態別には「和風厨房伝八」（和食業態）2店舗、「グリルガーデン」（ハンバーグ業態）1店舗となっております。ハンバーグ業態は株式会社フライングガーデンのフランチャイズ加盟店として営業しておりますが、サラダバー導入等のメニュー構成見直しを実施したことから、5月より「グリルガーデン」に名称を変更しております。

また、フランチャイズ事業の売上高が減少したこと等から、売上高は1,336百万円（前年同期比0.7%減）となりましたが、広告代理店業務の原価率が低減されたこと等により、営業利益は252百万円（同2.8%増）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて1,070百万円減少し、3,101百万円となりました。これは、現金及び預金が956百万円減少したことなどによります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて1,849百万円増加し、19,695百万円となりました。これは、建物が461百万円、リース資産が1,249百万円それぞれ増加したことなどによります。

この結果、総資産は、前連結会計年度末に比べて779百万円増加し、22,797百万円となりました。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて577百万円増加し、7,276百万円となりました。これは、短期借入金が500百万円、一年内返済長期借入金が296百万円それぞれ増加し、未払法人税等が622百万円減少したことなどによります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて736百万円増加し、6,183百万円となりました。これは、長期借入金が152百万円、固定負債「その他」に含まれるリース債務が516百万円それぞれ増加したことなどによります。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べて1,313百万円増加し、13,459百万円となりました。

(純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて534百万円減少し、9,337百万円となりました。これは、利益剰余金が224百万円減少し、自己株式が300百万円増加したことなどによります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成25年3月期の業績予想につきましては、平成24年5月11日発表の連結業績予想及び個別業績予想をそれぞれ修正しております。修正の内容につきましては、平成24年10月26日発表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

なお、平成24年10月26日発表の業績予想から変更はございません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,840,565	1,884,181
売掛金	174,404	199,050
たな卸資産	260,944	317,351
その他	896,396	700,963
流動資産合計	4,172,311	3,101,546
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	5,337,133	5,798,393
土地	3,954,241	3,954,241
リース資産（純額）	2,126,519	3,376,374
その他（純額）	999,969	1,233,208
有形固定資産合計	12,417,864	14,362,217
無形固定資産		
投資その他の資産	176,855	176,983
敷金及び保証金	2,044,588	2,083,681
その他	3,207,691	3,074,016
貸倒引当金	△1,338	△1,335
投資その他の資産合計	5,250,942	5,156,362
固定資産合計	17,845,662	19,695,563
資産合計	22,017,973	22,797,109
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,622,631	1,719,436
短期借入金	—	500,000
1年内返済予定の長期借入金	1,259,480	1,556,320
未払法人税等	670,089	47,610
その他	3,147,017	3,453,077
流動負債合計	6,699,217	7,276,444
固定負債		
長期借入金	2,905,530	3,058,290
資産除去債務	583,985	643,418
その他	1,957,028	2,481,550
固定負債合計	5,446,543	6,183,258
負債合計	12,145,761	13,459,703

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,661,662	2,661,662
資本剰余金	2,658,096	2,658,096
利益剰余金	4,538,494	4,313,580
自己株式	△20,036	△320,173
株主資本合計	9,838,216	9,313,165
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	5,716	2,426
為替換算調整勘定	△150	182
その他の包括利益累計額合計	5,565	2,608
新株予約権	22,230	21,632
少数株主持分	6,200	—
純資産合計	9,872,212	9,337,406
負債純資産合計	22,017,973	22,797,109

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
売上高	26,229,496	27,240,551
売上原価	7,037,113	7,319,807
売上総利益	19,192,382	19,920,743
販売費及び一般管理費	17,677,330	19,451,923
営業利益	1,515,052	468,820
営業外収益		
受取利息	27,540	26,696
固定資産賃貸料	122,512	116,979
その他	113,885	101,378
営業外収益合計	263,938	245,053
営業外費用		
支払利息	41,469	55,721
固定資産賃貸費用	119,496	114,945
その他	64,292	18,175
営業外費用合計	225,258	188,843
経常利益	1,553,732	525,030
特別利益		
投資有価証券評価損戻入益	40,122	13,285
社会保険料還付額	—	10,424
受取損害賠償金	—	7,619
その他	11,327	4,279
特別利益合計	51,449	35,609
特別損失		
投資有価証券評価損	32,364	11,042
減損損失	83,812	131,493
その他	18,864	9,078
特別損失合計	135,041	151,614
税金等調整前四半期純利益	1,470,140	409,026
法人税、住民税及び事業税	648,060	270,150
法人税等調整額	157,792	45,252
法人税等合計	805,852	315,402
少数株主損益調整前四半期純利益	664,288	93,623
少数株主損失(△)	—	△6,540
四半期純利益	664,288	100,164

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	664,288	93,623
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	3,284	△3,289
為替換算調整勘定	△360	680
その他の包括利益合計	2,924	△2,609
四半期包括利益	667,212	91,014
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	667,396	97,207
少数株主に係る四半期包括利益	△183	△6,193

(3) 継続企業の前提に関する注記

当第3四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第3四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)

平成24年7月25日開催の当社取締役会において決議いたしました「株式給付信託(J-ESOP)」の導入により、自己株式を299,968千円取得し、当第3四半期連結会計期間末における自己株式は320,173千円となっております。

4. 補足情報

(1) 販売の状況

① 品目別販売実績

(単位：千円)

品目	前第3四半期 自平成23年4月1日 至平成23年12月31日		当第3四半期 自平成24年4月1日 至平成24年12月31日		(参考)前期 自平成23年4月1日 至平成24年3月31日	
	売上高	百分比	売上高	百分比	売上高	百分比
国内直営店		%		%		%
らーめん類	12,254,567	46.7	11,865,855	43.6	16,180,784	46.0
セット類	9,536,066	36.4	10,937,451	40.1	13,026,319	37.0
ギョーザ	1,714,791	6.5	1,642,947	6.0	2,367,032	6.7
ごはん類	474,129	1.8	589,144	2.2	651,494	1.9
ドリンク類	652,079	2.5	667,168	2.4	837,442	2.4
洋食類	43,757	0.2	45,754	0.2	58,622	0.2
うどん・和食類	86,049	0.3	80,592	0.3	111,189	0.3
その他	671,097	2.6	633,921	2.3	876,164	2.5
小計	25,432,540	97.0	26,462,835	97.1	34,109,048	97.0
海外直営店計	-	-	14,799	0.1	-	-
計	25,432,540	97.0	26,477,634	97.2	34,109,048	97.0
FC店等材料売上	660,319	2.5	618,732	2.3	882,250	2.5
ロイヤリティ収入	78,636	0.3	77,323	0.3	104,751	0.3
その他	58,000	0.2	66,860	0.2	76,180	0.2
合計	26,229,496	100.0	27,240,551	100.0	35,172,230	100.0

(注) 1. 数量は品目が多岐にわたり表示が困難なため、記載を省略しております。
2. 千円未満は切り捨てて表示しております。

② 地域別販売実績

(単位：千円)

地域別	前第3四半期 自平成23年4月1日 至平成23年12月31日			当第3四半期 自平成24年4月1日 至平成24年12月31日			(参考)前期 自平成23年4月1日 至平成24年3月31日		
	売上高	百分比	期末店舗数	売上高	百分比	期末店舗数	売上高	百分比	期末店舗数
福島県	2,570,470	10.1	37	2,612,844	9.9	38	3,446,320	10.1	37
宮城県	2,464,256	9.7	36	2,565,863	9.7	38	3,322,994	9.7	36
山形県	681,924	2.7	11	689,455	2.6	12	906,340	2.7	11
栃木県	1,460,100	5.7	27	1,449,407	5.5	27	1,968,222	5.8	27
新潟県	698,429	2.7	14	716,240	2.7	16	912,717	2.7	14
茨城県	1,903,644	7.5	33	2,000,930	7.6	36	2,567,277	7.5	33
群馬県	682,377	2.7	14	782,177	3.0	17	939,228	2.8	14
埼玉県	2,619,294	10.3	46	2,944,594	11.1	55	3,568,669	10.5	46
千葉県	2,580,515	10.1	43	2,661,933	10.0	48	3,449,853	10.1	43
東京都	1,773,871	7.0	26	2,041,742	7.7	32	2,402,399	7.0	26
神奈川県	1,560,654	6.1	27	1,817,888	6.9	33	2,107,592	6.2	27
秋田県	587,682	2.3	11	613,658	2.3	12	770,741	2.3	11
静岡県	1,058,825	4.2	21	972,512	3.7	20	1,403,776	4.1	20
山梨県	402,799	1.6	7	387,105	1.5	7	536,092	1.6	7
愛知県	1,383,780	5.4	30	1,284,163	4.8	29	1,829,364	5.4	29
三重県	388,191	1.5	8	369,267	1.4	8	516,674	1.5	8
岐阜県	369,107	1.5	8	316,168	1.2	7	485,057	1.4	7
長野県	503,612	2.0	10	561,612	2.1	11	699,383	2.0	10
京都府	84,707	0.3	2	93,702	0.3	3	111,638	0.3	2
滋賀県	63,334	0.2	1	48,611	0.2	1	79,190	0.2	1
大阪府	213,232	0.8	5	213,670	0.8	5	282,139	0.8	5
奈良県	22,198	0.1	0	-	-	-	22,198	0.1	0
富山県	149,546	0.6	3	138,344	0.5	3	194,561	0.6	3
兵庫県	369,473	1.5	9	351,276	1.3	9	484,143	1.4	9
岩手県	304,980	1.2	4	294,499	1.1	5	402,197	1.2	4
青森県	395,503	1.6	8	387,703	1.5	8	521,648	1.5	8
福井県	125,997	0.5	3	117,421	0.4	3	164,597	0.5	3
和歌山県	14,023	0.1	0	-	-	-	14,023	0.0	0
北海道	-	-	-	30,038	0.1	2	-	-	-
海外	-	-	-	14,799	0.1	1	-	-	-
計	25,432,540	100.0	444	26,477,634	100.0	486	34,109,048	100.0	441

(注) 1. 上記の金額は、直営店売上についての地域別販売実績であります。
2. 千円未満は切り捨てて表示しております。